

大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学
連合小児発達学研究所教授会記録

日時	平成27年5月7日(木)午後4時00分～午後4時36分	
場所	各校講義室にて遠隔講義システムにより開催	
出席者	(大阪校) 片山研究科長、谷池副研究科長、大菌教授、酒井教授、佐藤教授 (金沢校) 棟居副研究科長、菊知教授、東田教授、横山教授 (浜松校) 武井副研究科長、杉山教授、森教授 (千葉校) 中川副研究科長、中里教授 (福井校) 松崎副研究科長、安倍教授、小坂教授、友田教授	計18名
欠席者	(大阪校) 井村教授、畑澤教授 (金沢校) 大井教授、柴教授、堀教授、三邊教授 (浜松校) 尾内教授 (千葉校) 清水教授 (福井校) 大嶋教授	計9名 [合計27名]

議 事

◇ 議事に先立ち、新たに大阪校の教授会構成員となった酒井教授から挨拶があり、続いて、4月持ち回り審議した教授会記録の確認があった。

【 協議事項 】

1. 平成28年度学生募集要項について

研究科長から、4月16日(木)開催の入試担当者会議において、平成28年度入学試験にかかる募集要項、出願資格、問題作成及び実施体制等詳細について検討し、配付資料のとおり募集要項及びポスターを作成した旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 入試に係る英語試験の点数等の取扱いについて

研究科長から、4月16日(木)開催の入試担当者会議において、入学試験での筆記(英語)試験にかかる評価基準、方法等について、過去の得点状況や標準偏差などあらゆる面で総合的に検討した旨説明があり、審議の結果、当面の評価基準の基本的な考え方について、同意を得た。

3. 学生の異動について

研究科長から、休学2件の願い出があった旨配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

【 報告事項 】

1. 勤務時間の適正な管理等について

研究科長から、教職員の勤務時間について、日々の適正な管理を行うよう、また、勤務管理状況の調査の実施等について、配付資料により説明と依頼があった。

2. ノースカロライナ大学 TEACCH センターとの連携について

研究科長から、ノースカロライナ大学 TEACCH センターとの連携を本格的に進めるうえで、昨年度に引き続き、今年度も同センターカンファレンスに参加し、研修、見学等することで、各校に教員派遣の協力依頼があった。

3. 第2期中期目標期間における確定評価について

研究科長から、確定評価に係る教育及び研究の現況調査表などの書類作成について、各校に協力依頼があった。

以上